

自信・誇りにすることで…

9月8・9日、2年生の日間賀島研修、9月15・16・17日、3年生の修学旅行がそれぞれ終了しました。中でも、2年生の日間賀島研修後、複数の罹患者出現、そして学年閉鎖措置につきまして、大変ご心配・ご迷惑をおかけしました。9月下旬現在、全校生徒・職員の中に罹患者はおらず、落ち着きを取り戻している状況ですが、今後も気を緩めることなく、変わらぬ感染予防対策を実施していきたいと考えております。ご家庭におきましても、体調の見届け、体調不良時の療養、学校へのタイムリーな連絡等、引き続き宜しく願いいたします。

さて、9月27日午後、『令和2・3・4年度 瑞浪市教育委員会指定研究発表会』を本校にて70名程度の参観者をお招きして開催しました。校内の雰囲気よき、公開授業の生徒の頑張りについて記入された感想が数多くありましたので、以下にまとめます。(全校生徒には放送にて紹介しました。)

☆北中学校の校舎に入ると、生徒の活気のある声が響いていました。廊下で会う生徒も明るい声で挨拶をしてくれました。

それらから、学校生活の充実ぶりをうかがうことができました。(全校)

☆生徒の多くが明るく爽やかな挨拶をしてくださったので嬉しかったです。学校の雰囲気よきを感じました。(全校)

☆周りとは違う意見の女子が周りに合わせるのではなく、自分の意見として仲間に伝える場面がありました。自分の意見を素直に言える学校がとてすばらしいと思いました。(1A 理科)

☆表現の授業において、生徒がのびのびと活動、学習する姿が印象的でした。また、先生の問いかけに対して、素直な表情やつぶやきで反応する生徒の皆さんの姿が素敵でした。(1C 国語)

☆わからないことを友達に聞いたり、友達の発音を真似て言えたり、教え子ではない子で、私に聞いてきた子もいたので、何としても言おうとする気持ちを感じられました。(2C 英語)

☆2年生の生徒の皆さんは、とても落ち着いて、共に学ぶことを楽しんでいる、雰囲気よき学級でした。伊藤先生の問いにほとんどの生徒が反応し、学びに向かう姿勢が前向きでした。(2D 美術)

☆前向きに数学に取り組んでいることがわかり素敵でした。「ここまではいいですか。」など、相手意識をもって話す姿は、日々の積み重ねの賜物だと思いました。(3A 数学)

☆落ち着いた様子で題材に向き合い、教師や仲間の話に耳を傾けながら、自分の考えを導き出す姿が素晴らしく、これまでの授業で高めてきたことが伝わりました。(3B 国語)

本校の雰囲気、授業の様子について、今年度初めて見られる先生方が殆どであったと思われます。見る際に対比されるのは、もちろん勤務校の児童生徒の様子です。上記の感想から、その場の頑張りだけではなかなかできないこと、定着しているからこそできていることが多く、これまでの頑張りを含めて評価されているというところに嬉しさを感じます。

日常、授業の中で認められたことは、自分たちの誇り・自信として、より高みを目指して取り組んでいきましょう。全校生徒へ誇り、全教職員に感謝の想いを抱いた1日となりました。



(1A 理科)



(1C 国語)



(2C 英語)



(2D 美術)



(3A 数学)



(3B 国語)



(授業研究会)